

本会は「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」の二大目標を基盤として計画された令和3年度事業計画に基づき次の事業を実施した。

## I 競技力の向上

### 1 競技力向上対策事業の推進

毎年開催されている国体において、優秀な成績を収めるために、競技力の高い成年・少年種別の選手を対象に計画的・継続的な強化対策事業を積極的に推進する予定であったが、令和3年度は三重県を中心に開催される国民体育大会が新型コロナウイルス感染症の影響を受中止となり、それに伴い、近畿ブロック大会が一部中止となったため、計画通りの事業は行うことができなかった。

#### (1) トップアスリート育成事業

国民体育大会・全国体大会等で活躍できる競技者の育成や、優秀なジュニア選手を発掘し、小・中・高等学校を通じた一貫指導体制の構築を図る事業を行った。

##### ① ジュニア・少年・成年強化事業

国民体育大会実施競技の強化事業合計910回（県内合宿116回、県外遠征141回、合同練習会409回、招へい試合8回、県外大会218回、体験・発掘18回）に係る補助を行い、県内トップアスリートの競技力向上を図った。

##### ② スペシャルアスリートサポート事業

年間通じて、国内外の遠征に係る旅費及び競技力向上に不可欠な経費等を22競技団体101名の選手に補助した。

##### ③ トップレベル・スポーツクラブ活性化支援事業

トップレベルの競技力を有するスポーツクラブ16クラブに対し、競技力向上、ジュニアチームの育成・強化及び地域貢献活動事業の補助を行った。

##### ④ ふるさと選手派遣事業

国民体育大会で優秀な成績を収めるため、全国で活躍する本県小学校、中学校、高等学校を卒業したふるさと選手が本県から国体に出場できるよう、国体県予選、近畿ブロック大会へ積極的に招へいし、14競技団体63名の選手に旅費の補助を行った。

#### (2) コーチスキルアップ事業

##### ① トップ強化コーチ招へい事業

中央競技団体等の優秀な指導者・コーチ等を招へいし、高度な技術や戦略の習得に務め、県内指導者の資質向上とともに競技者の競技力向上を図った。

競技名	回数	指導者数	主な指導者（敬称略）
水泳	1	1	瓶子勇治郎
テニス	2	2	柏谷好希、北村珠美
ボート	2	1	奥田貴史
バレーボール	2	1	迫田さおり
体操	9	2	川口美嘉、唐津弥生
バスケットボール	1	1	鈴木良和
レスリング	2	2	横山秀和、太田拓弥
セーリング	2	2	山田 寛、松永鉄也

ソフトテニス	3	1	永岡 宏
相撲	41	1	浦中淑帆
ソフトボール	1	4	山田恵里、渥美万奈、杉浦千恵子、原田のどか
ライフル射撃	5	2	篠原章宏、三野卓哉
山岳	6	2	奥井健吾、米倉亜紀
アーチェリー	1	2	金 哲敏 ソ・ソグオン
なぎなた	5	1	大野京子
スキー	2	1	久慈 修
トライアスロン	1	1	上田 藍
合計	86回	27名	

## ② コーチレベルアップ事業

各協議における優秀な指導者の養成及び資質向上のため、「チーム和歌山コーチ塾」等を開催するとともに、各種研修会に指導者を派遣した。

### ア. 研修会開催による指導者のレベルアップ

実施した研修会	実施日時	参加者数
第34回チーム和歌山コーチ塾	令和 3年 7月10日	41名
第35回チーム和歌山コーチ塾	令和 3年12月19日	49名

## ③ コーチ派遣事業

本県スポーツの競技力向上に資するため、次世代の強化を担う指導者を「きのくにコーチ」として任命。強化練習会及びチームの遠征や大会に帯同することにより優れた指導力を身につけた。8競技団体8名のきのくにコーチを延べ10回派遣した。

### (3) ジュニア活性化推進事業

新型コロナウイルス感染防止のため、事業を中止した競技もあったが、県内のジュニア期におけるスポーツ環境の充実により、継続的、計画的にジュニアの競技力の向上を図ることができた。また、全国から多くの関係者が訪れ、近隣の宿泊施設を利用する等、地域活性化に繋がった。

開催市町村	競技	期日	場所
橋本市	ソフトボール	12月11日(土) 12月12日(日)	橋本市立高野口小学校グラウンド 橋本市立あやの台小学校グラウンド
紀の川市	ハンドボール	中止	中止
岩出市	バドミントン	中止	中止
上富田町	ラグビーフットボール	中止	中止
那智勝浦町	レスリング	中止	中止

## 2 国民体育大会・近畿ブロック大会派遣事業

### (1) 第76回(第77回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会

大阪府で開催された第76回(第77回冬季)国民体育大会近畿ブロック大会に、508名の選手団を派遣した。第76回国民体育大会が中止となり、それに伴い4競技が中止となった。

回	期日	会場	実技競技	成績
第76回大会	令和 3年 6月19日 ～ 8月29日	大阪府 大阪市 他	水泳競技（水球） 他21競技	予選実施の22競技中 9競技26種別が通過
第77回大会	令和 3年12月 4日 ～12月12日			

## (2) 国民体育大会

第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会（秋田県鹿角市）に10名の選手団を派遣した。

回	季別	期日	会場	派遣競技	成績
第77回大会	冬季大会	令和 4年 2月17日 ～ 2月20日	秋田県 鹿角市	スキー競技	第77回国民体育大会冬季大会 成績一覧 男子総合成績 44位 天皇杯得点 20.0点 (参加得点20点、競技得点0点) 女子総合成績 38位 皇后杯得点 10.0点 (参加得点10点、競技得点0点)

## 3 スポーツ医・科学サポート事業

### (1) ドクター・トレーナー派遣

強化練習・合宿に22競技252名のトレーナーを派遣。

### (2) マルチサポート

全国の強豪都道府県に競り勝ち、確実に得点を獲得するために、戦略的・包括的なサポート活動を実施。

- ① アンチ・ドーピング活動
- ② スポーツ歯科サポート
- ③ 女性アスリートサポート
- ④ スポーツ医・科学委員会の開催（1回）
- ⑤ 県アスレティックトレーナー連絡協議会の開催（会議1回、研修会3回）
- ⑥ 県スポーツドクター連絡協議会（中止）
- ⑦ 競技団体スポーツ医・科学部会長会議（中止）

### (3) 医・科学サポート

げんき開発研究所による強化対象選手等を対象に医科学チェック（メディカルチェック、専門体力測定等）、医科学サポート（動作解析、栄養サポート、メンタルサポート、トレーニング指導等）を実施。

## 4 ドーピング防止研修会

国民体育大会が中止となったため、実施を見送った。

## 5 所管施設管理運営

### (1) マツゲンスポーツグラウンド

#### ① 施設概要

ア. 敷地面積 17,035.02㎡（既借用面積12,226.12㎡）

平成25年度に県有地を駐車場用地として県体育協会へ無償貸与4,808.9㎡  
イ. グラウンド面積 6,185.00㎡

ウ. クラブハウス 鉄筋造平屋建 155.52㎡

エ. その他

- ・ 人工芝：株式会社アストロ製のH2OZ ※透水性砂入り人工芝
- ・ 防球ネット高 8.0m
- ・ 器具庫 49.0㎡
- ・ クラブハウスの会議室、更衣室、トイレの仕上げ材に紀州材を多用

② 令和3年度利用実績

グラウンド利用者数 延べ 7,327名

会議室利用者数 延べ 420名

合計 延べ 7,747名（4、5月は県立学校の臨時休校のため不使用）

(2) 和歌山県ライフル射撃場（平成25年度改修工事实施）

① 施設概要

- ・ 50m射撃場 鉄骨造平屋建 828.47㎡  
射撃棟（632.69㎡）、射座24（電子的標的システム）、倉庫2  
標的棟（195.78㎡）
- ・ 10m射撃場 鉄骨造平屋建 956.22㎡  
射座26（電子標的システム）、機械室、会議室、倉庫  
トイレ（31.84㎡、男子、女子、障害者用）

② 令和3年度利用実績

射撃場利用者数 延べ 387名

(3) 和歌浦テニスコート

① 施設概要

平成25年度に県有テニスコートを県体育協会へ無償貸与

ア. 敷地面積 2,014.63㎡

イ. テニスコート（2面）面積 1,682.97㎡

ウ. 更衣室・シャワー室等 56.52㎡

エ. 駐車場 275.14㎡

② 令和3年度利用実績

テニスコート利用者数 延べ 4,179名

(4) 日高川町アーチェリー管理棟

① 施設概要

プレハブ造

## 6 諸会議の開催等

月	日	会議名	場所
5	13	・ 第1回近畿ブロックスポーツ少年団連絡協議会	WEB開催
	14	・ 総合型地域スポーツクラブ支援ミーティング	WEB開催
	20	・ 公認スポーツ指導者育成事務担当者会議	WEB開催
	22	・ 第1回県スポーツ少年団指導者協議会理事会・総会	和歌山市
	29	・ 第1回日本スポーツ少年団委員総会	WEB開催
6	1	・ 総合型地域スポーツクラブ和歌山県協議会理事会	和歌山市
	3	・ 第1回県スポーツ少年団本部委員会	和歌山市
	7	・ 県体育協会第1回定時理事会	和歌山市

	18	・日本スポーツ協会臨時理事会	WEB開催
	18	・都道府県体育・スポーツ連合会第1回常任幹事会	WEB開催
	18	・日本スポーツ協会評議委員会	WEB開催
	20	・総合型地域スポーツクラブ和歌山県協議会総会	和歌山市
	29	・第1回日本スポーツ少年団委員総会	WEB開催
	30	・県体育協会第1回定時総会・臨時理事会	和歌山市
7	2	・総合型地域スポーツクラブ支援ミーティング	WEB開催
	10	・和歌山県地域スポーツ団体連絡会議	和歌山市
	13	・近畿2府4県体育・スポーツ協会事務局職員研修会	奈良県
	15	・日本スポーツ協会第3回理事会	WEB開催
	20	・関西スポーツ振興推進協議会幹事会	WEB開催
	27	・近畿2府4県体育・スポーツ協会事務局長・次長会議	奈良県
	30	・スポーツ安全協会臨時全国支部会議	WEB開催
10	28	・都道府県体育・スポーツ連合会中地区事務局長研修会	WEB開催
11	5	・近畿スポーツ少年団事務担当者会議	滋賀県
	11	・日本スポーツ協会第4回理事会	東京都
	15	・県体育協会第2回理事会	和歌山市
12	1	・都道府県体育・スポーツ協会連合会事務局職員研修会	WEB開催
	9	・第2回近畿ブロックスポーツ少年団連絡協議会	滋賀県
	17	・都道府県体育・スポーツ協会連合会臨時常任幹事会	WEB開催
	20	・関西スポーツ振興推進協議会幹事会	大阪府
1	10	・第2回地域スポーツクラブ推進団体連絡会議	有田市
	10	・第2回地域スポーツ人材育成研修会	有田市
	13	・日本スポーツ協会第5回理事会	WEB開催
	30	・第3回地域スポーツクラブ推進団体連絡会議	WEB開催
	30	・第3回地域スポーツ人材育成研修会	WEB開催
2	9	・第3回近畿ブロックスポーツ少年団連絡協議会	WEB開催
	14	・都道府県体育・スポーツ協会連合会中地区検討会議	WEB開催
	16	・県スポーツ少年団第2回本部委員会	書面開催
	23	・第4回地域スポーツクラブ推進団体連絡会議	WEB開催
	23	・第4回地域スポーツクラブ人材育成研修会	WEB開催
	24	・県体育協会第3回理事会	和歌山市
	26	・日本スポーツ少年団委員会総会	WEB開催
3	3	・第2回県スポーツ少年団指導者協議会	書面開催
	4	・日本スポーツ協会第6回理事会	WEB開催
	17~18	・日本スポーツ協会ジャパンスポーツコンベンション	WEB開催
	18	・日本スポーツ協会加盟団体代表者会議	WEB開催
	18	・日本スポーツ協会国体連絡会議	WEB開催
	25	・県体育協会第2回総会	和歌山市

## II 生涯スポーツの振興

### 1 スポーツへの参加推進

生涯スポーツへの参加機会を提供するため、各種スポーツ大会の開催や、総合型地域スポーツクラブを核とした事業を行った。

#### (1) 各種スポーツ大会

大会名	期日	参加者総数
第52回県スポーツ少年団総合競技大会	令和 3年 6月12日～13日	野球 291名
	令和 3年 7月 3日～ 4日	サッカー 255名
	令和 3年 7月 3日～ 4日	バレーボール 377名
	令和 3年10月24日	剣道 319名
	※海草地方を中心に実施	

### 2 スポーツクラブ等の育成

地域住民の日常的なスポーツ活動を推進するため、スポーツ少年団、地域スポーツクラブ・総合型地域スポーツクラブの育成を図った。

現在、県スポーツ少年団には、29市町（令和3年11月1日現在）、458団、1,255名の指導者と791名の役員、スタッフ、6,690名の団員が登録し、活動している。

また、総合型地域スポーツクラブについては、県内で49のクラブが設立し、13のクラブ・団体が設立に向けて準備している。（令和3年3月31日時点）

### 3 指導体制の確立

県民のスポーツに対する多様な欲求に応ずる指導体制に確立するため、スポーツ指導者養成講習会や、各種研修会を開催し、指導者の養成と資質向上を図るとともに、県指導者協議会を開催し、審議を行った。

#### (1) 和歌山県スポーツ指導者養成事業

県内の公認スポーツ指導者の養成及び資質向上のための研修会を開催するとともに、スポーツ少年団の指導にあたる指導者の養成及び資質向上のための講習会を日本スポーツ少年団、県スポーツ少年団との共催で開催する予定であったが、下記のとおりとなった。

名称	内容	期日	場所	受講者数
令和3年度 和歌山県スポーツ指導者研修会	講演 「子を生かすチームビルディング」 「プレイヤーズセンタードコーチング」～より効果的練習を考える～	令和 3年 7月 4日	和歌山県立 情報交流センター Big-U	84名
	講演 「静聴も結果もどちらも手に入れるための対話術」 「スポーツにおける暴力・人権侵害問題とその対応」	令和 3年12月19日	和歌山JAビル	99名
令和3年度 スタートコーチ (スポーツ少年団) 養成講習会	地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ少年団指導者の養成及びスポーツ少年団活動に関する理論・技術についての講習会	令和 3年12月19日	和歌山市北 コミュニティ センター	88名

- (2) 県内クラブ運営者を中心にマネジメント能力の養成及び日本スポーツ協会の資格を習得する検定試験を実施した。

名称	内容	期日	場所	受講者数
総合型地域スポーツクラブ関係者等研修会兼日本スポーツ協会公認アシスタントマネージャー養成コース	『地域スポーツクラブとは』 『クラブマネージャーの役割』 『クラブの作り方・運営』 『県内クラブ事例』	令和 3年 9月 4日 9月 5日	那智勝浦町 教育センター	受講者 20名 資格取得者 6名

#### 4 スポーツ広報活動の推進

県民のスポーツに対する意識の啓発を図り、スポーツ活動を積極的に促進するため、スポーツに関する情報、資料を提供した。

- (1) 各種大会等年間行事予定、競技会成績等の資料提供（令和3年4月～令和4年3月）
- (2) 本協会主催事業に関する広報（令和3年4月～令和4年3月）
- (3) 機関誌「黒潮」（63号）の発刊（令和4年3月）

### Ⅲ スポーツ奨励金と激励金

#### 1 競技スポーツ活動への支援

優秀な素質を有する競技者に対し、充実したスポーツ活動の機会確保と競技力向上に必要な一部を補助した。

##### (1) スポーツ奨励金

県内の高等学校に在学もしくは入学を許可された競技者のうち、下宿等をしている競技者、22名に対して補助を行った。

##### (2) スポーツ激励金

オリンピック等国際大会に日本を代表して出場する競技者、22名に対して補助を行った。